



平成29年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月6日

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4187 URL <http://www.ooc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鎮目 泰昌  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 本田 宗一 (TEL) (06) 6264-5071  
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月6日 配当支払開始予定日 平成29年8月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第2四半期の連結業績(平成28年12月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第2四半期	12,780	9.7	1,605	48.4	1,645	45.8	1,125	15.1
28年11月期第2四半期	11,655	△1.9	1,081	30.3	1,128	26.5	977	63.6

(注) 包括利益 29年11月期第2四半期 1,430百万円(270.4%) 28年11月期第2四半期 386百万円(△70.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第2四半期	50.23	—
28年11月期第2四半期	43.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年11月期第2四半期	37,357	28,107	74.7
28年11月期	35,840	26,972	74.6

(参考) 自己資本 29年11月期第2四半期 27,894百万円 28年11月期 26,743百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期	—	12.00	—	13.00	25.00
29年11月期	—	14.00			
29年11月期(予想)			—	11.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年11月期の連結業績予想(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,148	6.6	2,784	14.1	2,917	12.4	2,006	△1.8	89.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年11月期2Q	22,410,038株	28年11月期	22,410,038株
② 期末自己株式数	29年11月期2Q	9,900株	28年11月期	9,808株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年11月期2Q	22,400,200株	28年11月期2Q	22,482,672株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、個人消費や生産・輸出の持ち直しの動きの中で、景気の緩やかな回復基調が継続しております。一方海外では、景気は緩やかに回復しているものの、米国の経済政策や新興国・資源国の経済動向には不確実性があり、先行きは依然不透明な状況となっております。

このような状況の下で当社グループは、平成27年11月期よりスタートしました10ヶ年の中長期経営計画「Next Stage 10」の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。安定基盤事業としての化成事業においては、主力のアクリル酸エステル収益性アップと海外拡販に注力しております。先端材料事業としての電子材料事業においては、主力製品のシェア拡大と次世代表示材料の開発に努めてまいりました。また、機能化学品事業においては、新規分野の開拓と海外拡販の強化とともに、既存製品の合理化と拡販による採算性の改善を進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は127億8千万円（前年同四半期比9.7%増）、営業利益は16億5百万円（前年同四半期比48.4%増）、経常利益は16億4千5百万円（前年同四半期比45.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億2千5百万円（前年同四半期比15.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。（セグメント間取引を含んでおります。）

#### ①化成事業

化成事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料用や光学材料向け粘着剤用の販売が堅調に推移し、売上高は増加いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が堅調に推移し、売上高は増加いたしました。また、売上高の増加及び原価低減の効果により、セグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は54億3千4百万円（前年同四半期比4.2%増）、セグメント利益は4億4千3百万円（前年同四半期比61.6%増）となりました。

#### ②電子材料事業

電子材料事業におきましては、表示材料グループは、液晶ディスプレイ市場が回復基調で推移し、売上高は増加いたしました。半導体材料グループは、需要が好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、売上高の増加に伴いセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は43億8千2百万円（前年同四半期比19.6%増）、セグメント利益は8億2千5百万円（前年同四半期比43.3%増）となりました。

#### ③機能化学品事業

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、海外向け販売が低調に推移し、売上高は減少いたしました。機能材料グループは、販売が好調に推移し売上高は増加いたしました。また、利益率の高い製品比率の増加によりセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は30億5千2百万円（前年同四半期比6.9%増）、セグメント利益は3億3千3百万円（前年同四半期比37.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて15億1千6百万円増加し、373億5千7百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加、製品の増加及び有形固定資産の減少などによるものです。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べて3億8千1百万円増加し、92億4千9百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加、未払金の減少及び未払法人税等の減少などによるものです。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて11億3千5百万円増加し、281億7百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の増加などによるものです。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて12億5千万円増加

し、44億7千5百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、20億5千9百万円の増加（前年同四半期は22億9百万円の増加）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益、減価償却費及び法人税等の支払額などによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、3億7千7百万円の減少（前年同四半期は9億8百万円の減少）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出、投資有価証券の売却による収入及び投資有価証券の償還による収入などによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億2千8百万円の減少（前年同四半期は6千1百万円の増加）となりました。これは、主に長期借入れによる収入、長期借入金の返済による支出及び配当金の支払額などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月7日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。なお、修正内容の詳細につきましては、本日（平成29年7月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,525,080	5,775,556
受取手形及び売掛金	6,452,698	6,623,127
電子記録債権	388,975	405,201
有価証券	301,130	200,110
製品	2,487,942	3,067,942
仕掛品	1,380,720	1,215,360
原材料及び貯蔵品	898,937	933,413
繰延税金資産	218,651	201,174
その他	85,822	89,216
貸倒引当金	△9,775	△9,486
流動資産合計	16,730,182	18,501,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,940,045	6,187,374
機械装置及び運搬具(純額)	3,187,479	2,929,972
土地	2,290,382	2,290,382
建設仮勘定	442,359	51,881
その他(純額)	295,885	274,438
有形固定資産合計	12,156,151	11,734,048
無形固定資産		
のれん	384,733	305,133
その他	24,937	24,902
無形固定資産合計	409,670	330,035
投資その他の資産		
投資有価証券	6,069,431	6,348,295
保険積立金	220,750	218,791
退職給付に係る資産	143,036	153,817
その他	112,040	106,161
貸倒引当金	△275	△35,200
投資その他の資産合計	6,544,983	6,791,866
固定資産合計	19,110,805	18,855,950
資産合計	35,840,987	37,357,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,139,692	3,598,851
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	621,080	583,596
未払金	961,080	788,724
未払法人税等	600,494	457,575
役員賞与引当金	37,920	23,080
その他	398,113	733,333
流動負債合計	5,768,382	6,195,161
固定負債		
長期借入金	1,621,518	1,541,877
繰延税金負債	784,445	926,242
役員退職慰労引当金	503,029	464,376
固定資産撤去損失引当金	30,883	—
その他	160,033	122,174
固定負債合計	3,099,909	3,054,670
負債合計	8,868,292	9,249,831
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,600,295	3,600,295
資本剰余金	3,477,468	3,508,891
利益剰余金	18,016,487	18,850,557
自己株式	△6,214	△6,311
株主資本合計	25,088,037	25,953,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,924,991	2,195,369
為替換算調整勘定	△8,956	△8,990
退職給付に係る調整累計額	△260,441	△245,379
その他の包括利益累計額合計	1,655,593	1,940,998
非支配株主持分	229,064	213,304
純資産合計	26,972,695	28,107,736
負債純資産合計	35,840,987	37,357,568

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
売上高	11,655,054	12,780,330
売上原価	8,631,534	9,223,297
売上総利益	3,023,520	3,557,033
販売費及び一般管理費	1,941,768	1,951,379
営業利益	1,081,752	1,605,653
営業外収益		
受取利息	1,740	2,696
受取配当金	35,511	41,062
為替差益	—	261
その他	48,714	37,393
営業外収益合計	85,967	81,414
営業外費用		
支払利息	3,662	6,379
為替差損	30,958	—
貸倒引当金繰入額	—	35,200
その他	4,448	206
営業外費用合計	39,069	41,786
経常利益	1,128,650	1,645,281
特別利益		
固定資産売却益	249	—
投資有価証券売却益	151,269	41,274
退職給付制度改定益	113,931	—
特別利益合計	265,451	41,274
特別損失		
固定資産除却損	1,500	8,655
投資有価証券売却損	—	12,735
ゴルフ会員権評価損	—	6,110
火災損失	—	68,524
特別損失合計	1,500	96,025
税金等調整前四半期純利益	1,392,600	1,590,530
法人税、住民税及び事業税	396,149	413,788
法人税等調整額	19,835	32,029
法人税等合計	415,984	445,818
四半期純利益	976,615	1,144,711
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△934	19,438
親会社株主に帰属する四半期純利益	977,549	1,125,272

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	976,615	1,144,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△626,997	270,811
為替換算調整勘定	△24,327	△34
退職給付に係る調整額	61,057	15,427
その他の包括利益合計	△590,268	286,203
四半期包括利益	386,347	1,430,915
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	387,799	1,410,677
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,452	20,237

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,392,600	1,590,530
減価償却費	686,197	731,714
のれん償却額	79,599	79,599
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△162	34,634
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△69,081	△38,653
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,000	△14,840
固定資産撤去損失引当金の増減額(△は減少)	—	△30,883
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△193,707	△10,781
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△118,349	—
受取利息及び受取配当金	△37,252	△43,759
支払利息	3,662	6,379
為替差損益(△は益)	△5,687	3,185
固定資産売却損益(△は益)	△249	—
固定資産除却損	1,500	8,655
投資有価証券売却損益(△は益)	△151,269	△28,538
ゴルフ会員権評価損	—	6,110
火災損失	—	68,524
売上債権の増減額(△は増加)	326,873	△191,607
たな卸資産の増減額(△は増加)	△51,220	△470,012
仕入債務の増減額(△は減少)	325,303	459,311
その他	247,078	425,132
小計	2,422,834	2,584,701
利息及び配当金の受取額	39,990	44,320
利息の支払額	△3,561	△6,383
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△249,383	△563,618
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,209,880	2,059,020
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,880,000	△290,000
定期預金の払戻による収入	1,280,000	290,000
有価証券の償還による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△656,376	△597,813
有形固定資産の売却による収入	270	—
無形固定資産の取得による支出	△654	△10,197
投資有価証券の取得による支出	△202,698	△2,691
投資有価証券の売却による収入	287,422	144,070
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
保険積立金の積立による支出	△6,420	△5,341
保険積立金の払戻による収入	71,671	7,300
その他	△1,606	△12,843
投資活動によるキャッシュ・フロー	△908,392	△377,515

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	737,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△256,768	△317,125
リース債務の返済による支出	△50,729	△15,324
自己株式の取得による支出	△184,825	△96
子会社の自己株式の取得による支出	—	△3,125
配当金の支払額	△181,522	△291,202
非支配株主への配当金の支払額	△1,450	△1,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	61,704	△428,323
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,310	△2,705
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,348,882	1,250,476
現金及び現金同等物の期首残高	2,173,056	3,225,080
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,521,939	4,475,556

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(当社金沢工場での火災発生について)

平成29年3月10日当社金沢工場にて発生した火災に関しまして、当第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の特別損失で「火災損失」として68,524千円を計上しております。これは主に火災により損傷いたしました設備の復旧費用及び棚卸資産の廃棄損であります。なお、今回の火災による損害額は、火災保険等により補填できる見通しであります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I. 前第2四半期連結累計期間(自平成27年12月1日至平成28年5月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,216,409	3,664,706	2,773,938	11,655,054	—	11,655,054
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	80,900	80,900	△80,900	—
計	5,216,409	3,664,706	2,854,838	11,735,955	△80,900	11,655,054
セグメント利益	274,408	576,235	242,521	1,093,166	△11,414	1,081,752

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II. 当第2四半期連結累計期間(自平成28年12月1日至平成29年5月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,434,826	4,382,377	2,963,126	12,780,330	—	12,780,330
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	89,194	89,194	△89,194	—
計	5,434,826	4,382,377	3,052,321	12,869,524	△89,194	12,780,330
セグメント利益	443,577	825,969	333,726	1,603,273	2,380	1,605,653

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。